

PICK UP

広報亀山句会 「亀山市 みんなの俳句」 入選作品紹介

問合せ 文化課文化創造グループ ☎ 96-1223

広報亀山11月号で作品を募集した広報亀山句会「亀山市 みんなの俳句」に、子どもの部451句、一般の部39句の応募がありました。入選作品は次のとおりです。

お題:四季の句(春、夏、秋、冬のいずれかの季節にちなんだ句)(子どもの部、一般の部共通)

選者:一般社団法人 現代俳句協会 松永 みよこ さん

【子どもの部】



冬の夜寒い空にいるお爺さん
岡本 稔一

入選

いちょうのはほのおのこながきえてゆく 中道 千
冬の夜隣でねむるマイドック チンパンジーの先祖
ふゆのあさストーブのまえおこられる 今井 亮二
ブレーキを握った手のひら冬が来る 伊藤 冬
外出ればまつげにおちる細雪 國本 岬瑚

【一般の部】



秋冷に姉の鼓動を案じけり
白井 恵利佳

入選

夢に見た呼ばれる側のお正月 長男の妻
使ひの子時雨にぬれて帰りけり 藤原 紅
冬のなか人のエスエル白い息 三重の人
沈黙も一つの主張初硯 田中 恭司
雪だるま我も独り身何思う 柴ちゃん

※俳句作品および作者名(氏名またはペンネーム)は、すべて応募者の表記に従い掲載しています。